

令和2年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
東京都檜原都民の森	檜原村	檜原村	3年 (平成30年度～ 令和2年度)	B	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は適切に行われている。 電気自動車の導入等、環境配慮に関する取組が評価できる。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍においても利用者数が増加しており、特にオフシーズンの利用者増もありニーズの高さがうかがえる。 園内における樹名板の設置や木工キットの制作など、来訪者サービスの向上に努めた点は評価できる。 自然教室をリモートに切り替えるなど戦略的に情報を発信し、また、更新を頻繁に行い、ホームページのアクセス数が前年度比で37%増加した点は評価できる。 今後も、コロナ下及びコロナ後の利用形態を想定し、オンラインによる情報提供やオンラインプログラムなど、新たなサービス提供の取組拡大に期待したい。
東京都奥多摩都民の森	奥多摩町	奥多摩町	3年 (平成30年度～ 令和2年度)	B	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 天候情報や交通機関情報などもタイムリーに収集・発信し、安全管理に努めた。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ドローン撮影や日帰りイベントの実施など、新しい利用者の獲得に取り組もうとしている点は評価できる。 奥多摩仕事体験等による林業との連携は評価できる。 地元の食材を使った料理の提供については、ただ素材を使うだけでなく、郷土料理の復活やレシピ開発など、集客のきっかけになるような、ここならではの看板メニューを期待したい。 コロナ下及びコロナ後の利用形態を想定し、オンラインによる情報提供やオンラインプログラムなど、新たな方法によるサービス提供の検討が望まれる。
東京都立奥多摩湖畔公園 山のふるさと村	奥多摩町	奥多摩町	3年 (平成30年度～ 令和2年度)	B	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響にもかかわらず、取組の成果により、入館者数（開園月）は前年度より増加した。 そば打ち等の自然教室、アウトドアイベントは一定の成果はあるものの、従来からの取組であり、他の施設の事業と混在して特徴が見られない。 コロナ禍の対策として、当施設の魅力や敷地内の自然の生態に自宅で触れられるよう、YouTubeチャンネルや動画などを活用し、情報を配信された点は評価できる。また、非接触スタイルに対応するため、体験用の「レンタルBOX」を用意するなど、工夫がうかがえる。今後も、こうした利用形態や志向の変化に応じた新たな取組の拡大に期待したい。

令和2年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
東京都立大島公園 海のふるさと村	大島町	大島町	3年 (平成30年度～ 令和2年度)	B	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 利用者が減少した中で、来訪者の声を活かし、清掃や設備の改善に取り組んだ点は評価できる。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズ把握に努めた結果、アンケート回収率が上昇した。 集客が厳しい時期だからこそ、先を見据えた取組に着手した点は評価に値する。島民利用者の促進を進める島民限定キャンペーンや、閑散期となる秋冬キャンプニーズの掘り起こしなどは、アフターコロナにも活かせる内容である。今回の取組により、島内・島外の利用者のバランスや、それら利用者に応じたサービス提供のあり方に関して、検討を更に深めることが望まれる。 ピザ窯や星空観察会は良いアイデアと考えられる。これに加えて民間とのタイアップ等も検討し、顕著な事業効果に結びつけていくことを期待する。 コロナ下及びコロナ後の利用形態を想定し、オンラインによる情報提供やオンラインプログラムなど、新たな方法によるサービス提供の検討が望まれる。
東京都立小峰公園	あきる野市	公益財団法人 東京都公園協会	5年 (平成30年度～ 令和4年度)	A	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 メールの誤送信及び機関誌の発行において誤解を招くような表現があったが、速やかに謝罪や再発防止策を講じる等事後対応を適切に行った。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 長年、リピーターを大切にしてきたこともあり、コロナ禍の影響があったにもかかわらず、入館者数が増加し、高い満足度を得ている。 これまでの活動のネットワークを活かして、地域の防災拠点としての役割を果たすようになってきている。 中止せざるを得なくなったプログラムの代替として、動画配信に挑戦した点や他施設との連携に取り組んだ点は評価できる。 ツイッターのフォロワー数が増加するなど、情報発信に努めていることは評価できる。 今後も、コロナ下及びコロナ後の利用形態を想定し、オンラインによる情報提供やオンラインプログラムなど、新たなサービス提供の取組拡大に期待したい。
東京都奥多摩ビジターセンター	奥多摩町	株式会社 自然教育研究センター	5年 (令和2年度～ 令和6年度)	A	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 職員の研修を充実させることにより接遇の能力向上に寄与した。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅から至近距離にありながら、施設が見過ごされがちな課題を克服すべく、ユニークな誘導看板を設置した点は評価できる。 コロナ後を見据え、ホームページのリニューアルや、英語版での情報ツールを整備した点は評価できる。また、ホームページのリニューアルや、フェイスブック、ツイッターの発信等努力の結果フォロワーが急増している。 他団体及び他施設との連携を積極的に行った。 今後も、コロナ下及びコロナ後の利用形態を想定し、オンラインによる情報提供やオンラインプログラムなど、新たな方法によるサービス提供に期待したい。

令和2年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
東京都小笠原ビジターセンター	小笠原村	公益財団法人 東京都公園協会	7年 (平成28年度～ 令和4年度)	A	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ここ数年、企画展はややマンネリ感がある印象だったが、コロナ禍で、地元の人達の写真を集めた「島の隠れた写真家たち」や若手インタープリターのガイド内容の充実に繋がる「小笠原地名展 2020」などにチャレンジした点は評価できる。 特別展や講演会に関して、オンラインによる提供を行うなど、コロナ禍によって来訪できない人たちに小笠原の魅力を広く発信することに成功している。今後、オンラインによるサービスの提供を通して新たな需要を促すことに結びつける工夫と、その効果に関する検討が望まれる。 広報に関して、テレビ局との連携やYouTubeチャンネルの活用など、攻めの姿勢が感じられた。また、ツイッターを活用して、最新情報を毎日更新しながら積極的に情報発信する体制をとり、反応回数が増加している点も評価できる。
東京都高尾ビジターセンター	八王子市	株式会社 自然教育研究センター	5年 (平成30年度～ 令和4年度)	A	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 職員が、心肺停止者への対応において、AEDを使用し、人命救助に貢献した。 利用者アンケートの声を活かし、トイレの消臭・換気対策や、混雑時の誘導を行うなど、細やかな努力がうかがえた。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実際の利用者は半減したが、ツイッターでの毎日の発信に加え、YouTubeを活用した高尾の自然に関する動画の配信などにより、コロナ禍による閉館下においても、客接点を絶やさないう努力した点は評価できる。こうしたオンラインでの取組は、将来の利用者につなげる試みであり、今後も更なる取組拡大に期待したい。 キャッシュレス決済やオンラインでの塗り絵の配信や地図のダウンロード機能の構築など利用者サービスの向上に努めており評価できる。 まだ販売量は少ないもののオンラインショップを導入したことは、今後の魅力的な商品開発と相まって将来に期待できる。 都内での出張展示、メディアを活用した広報など攻めの姿勢もうかがえる。

令和2年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
東京都御岳ビジターセンター	青梅市	株式会社 自然教育研究センター	5年 (平成30年度～ 令和4年度)	A	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 木の実や種でペンダントを作る「クラフトキッド」の配送サービスや、出張スタイルの「体験学習」サービスに取り組み、外出を制限されている地元の幼稚園や小学校に貢献した点は評価できる。今後も、こうした利用形態や志向の変化に応じた新たな取組の拡大に期待したい。 コロナ禍で中止となったイベントの代替として、御岳の自然に関する動画を作成し、YouTubeで配信を行った。その結果ホームページのアクセス数が増加し、ツイッターのフォロワー数が大幅に増加する等広報の効果は顕著に生じている。 評価年度においてはまだ試行段階であるが、ワーケーションツアーの実施や、みたけっこクラブによる地域との融合など、新たな試みを実施しようとする姿勢は評価できる。
東京都御岳 インフォメーションセンター	青梅市	一般社団法人 青梅市観光協会	5年 (平成30年度～ 令和4年度)	B	<p>【管理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理や新型コロナウイルス感染症拡大防止策等は、適切に行われている。 20分ではあるが、開館時間の延長に取り組んだ点は評価したい。 <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施に関する努力と、その結果が比較的良好である点が評価できるが、回収数が来訪者の0.5%程度なので、引き続きの努力を継続されたい。 物販を充実させることを通して、利用者のニーズに応えるとともに、地元業者を積極的に利用することで経済的に貢献している。 コロナ禍による休館期間中に、アフターコロナに向けた取組に着手しなかった点が残念である。コロナ禍によって生じた時間等を活用し、観光協会や御岳ビジターセンター等の他団体と連携を深めるとともに、オンラインのサービス等についても検討が望まれる。